

第5期四谷地区協議会会議録

分科会名	第3分科会	開催回	第3回
開催日・会場	平成 25年10月24日(木) 14:00～16:00 四谷特別出張所会議室		
出席者	区民	8名	職員 出張所職員1名 他 3名
主な協議の テーマ	会議冒頭「四谷大通り(新宿通り)のごみ収集日数の縮減と地域周知方法等についての意見交換」 1 秋の花いっぱい運動について 2 内藤とうがらし関連について 3 その他		
会議内容 主な意見	<p>「四谷大通り(新宿通り)のごみ収集日数の縮減と地域周知方法等についての意見交換」 説明者：清掃事務所 黒田所長・野中作業係長 東センター 関口指導班担当技能長</p> <p>◆区の説明に続いて、意見交換 (職員説明)</p> <p>○四谷一丁目では今現在、状況調査を行っている。指導班を構成して、周知徹底を行っている。 高田馬場周辺では、本年10月1日から開始している。ゴミの違法投棄は当初予定していた量より少ない状況。苦情はほとんどない。 大久保地区の場合は、不法投棄の量が多かった。特に店舗業者さんへの周知の徹底が必要と感じた。</p> <p>意見交換 委員) 四谷4丁目周辺では、毎日の回収だからということで、通勤途中の方がゴミを置いていく現状がある。回収日の変更後も捨てていくのではないかと懸念する。 職員) 中身を確認しながら収集しているが、不法投棄を未然に防ぐためにも、裏通りの方にも周知する。</p> <p>職員) 他所では、通勤途中の方が、(収集日変更後も) 毎日収集していた場所に捨てていく事例があった。清掃事務所では、不法投棄のゴミの中身を確認して、出した個人を特定して該当者に注意、勧告を行っている。 条例上指導員資格があり、個人を特定できる権限がある。一般区民がその作業をすることはプライバシーの侵害にあたるのでお辞めいただきたい。 不法投棄を発見したら、清掃事務所にご連絡いただきたい。 もし、排出者を特定できなくても、近隣に注意勧告のチラシを配布し、徹底的に指導していくので、発見時には迷わずご連絡いただきたい。</p> <p>委員) 収集後に出したごみは、今までは我慢すれば翌日回収していただけたが、これか</p>		

らは2、3日そのままになるようでは困る

これからは、地域住民が連携して通報することが必要。町の美観上、不法投棄が続く限りは報告していこうと思う。

委員) 事業所によっては、社会ルールを守る意識がまちまち。面倒でも(役所から)説得していただきたい。特に表通りのテナントは変わりやすいので、徹底いただきたい。

職員) 収集事業者の照会リストを配布して、事業ごみの収集をそれぞれで責任を持って行ってもらうよう指導している。

おっしゃる通り、繁華街などはテナントがよく変わる。建物のオーナー、ビルの管理組合に協力を求め、テナントへの指導も強化している。

しかし、そのような指導をしても歌舞伎町近隣はたちごっこ状況……。でも、続けることが大切であり、区では効率的な方法を模索しながら、不法投棄を地道になくすことを弛まず行っている。

委員) 意識が足りないのは区民側。ルールを守らない人がいるなら、自分たち(区民)も努力が必要。決められた集積所に出せない人が表通りの集積所に出しづらい環境を作る必要があるのではないか。

職員) 役所だけではなく、地域の方が目を光らせていることが必要だと思います。

ルール違反者が後ろめたさを持つ状況を作り、抑制効果があがる。

委員) 近隣で週2回出せる場所と、毎日出せる場所があれば、ついゴミを出し忘れた際に毎日出せる場所へ不法投棄することが起こる。

職員) 不均衡さが生む不法投棄です。今回の収集日の削減は不均衡を改善する目的があります。

委員) 看板で周知を徹底させることも必要かと思う。

職員) 看板が集積所の目印になり、不法投棄の原因にもなる。場合によっては、看板がない場合もある。

事業者(テナント)には管理する会社がしっかりと集積場所を指定していただきたければ看板の必要性はない。

職員) 転入者にはゴミ収集に関するパンフレット、ルールブックを配布している。

10以上の部屋があるビルは集積について事前協議が必要。

問題は10以下の部屋数のビル。近隣トラブルにならないよう地域と話し合うことが必要。

(出席者意見まとめ)

今回の行政側の説明で地域住民のバックアップが必要ということがよくわかった。

特に飲食店業種のマナーが悪い。住民は徹底的に通報し、区より指導していただくことを繰り返し、不法投棄を是正したい。

繰り返す人は同じ人である。動かぬ証拠を突きつけ勧告することが必要。今後とも行政と協働して、まち美化を推進したい。

	<p>1 秋の花いっぱい運動について</p> <p>○四谷小学校 10月25日 13:30～作業開始 実施決定 雨具の準備 ・高萩市視察の件 13:00来会予定(雨でも来会)</p> <p>○四谷第六小学校 10月29日 10:40～作業開始</p> <p>※台風接近に伴う、暴風雨に留意し学校と協議しながら開催日を慎重に検討することとした。</p> <p>2、内藤とうがらし関連について</p> <p>・地域情報の交換</p> <p>○各戸11月には、とうがらしは枯れ始めるので片付けていただきたい。</p> <p>○七色とうがらしを自主的に作成し、イベント等で配布している。 地域センター文化祭でも実演する予定。 (青とうがらしが大量にあるので実演しているところで、配布する。)</p> <p>※青色とうがらしのレシピを印刷し利用方法を知っていただく。</p> <p>・伊那市(高遠町)内藤とうがらしイベントについての進捗状況 パネルディスカッションが開催される予定。 四谷図書館も参加予定。</p> <p>※関連報告 アイパッドを利用したまち歩きを開催。盛況に開催できた。今後も改良して皆さんに使っていただきたい。</p> <p>○次回の会議では、内藤とうがらしを利用し、実際に調理・試食を行う。</p> <p>3、その他</p> <p>○役員会報告 (仮称「ちいきの窓口」の提案、信濃町シニア活動館への協力他) 詳細は役員会会議録を参照 ちいきの窓口補足説明 窓口を実際に月2回開設し、お茶飲みながら気軽に話せるような場で、地域で活動していただける人材を掘り起したい。 ※今後も関係者と協議しながら具体案を検討する。</p>
次回日程	<p>11月28日 16:00～ ・区民センター前花壇の手入れ(水道局との協働) 概ね16:30より調理工作室にて会議・調理・試食</p>